

イベント名	令和5年度 ひきこもりを考える集い 『みんなのはじめの一步 ～頑張りすぎない絆づくりのススメ～』
講師	シンポジスト ひきこもりを経験したご本人1名、ご家族1名、支援者1名 コーディネーター 小倉記念病院 緩和ケア・精神科 部長 三木 浩司 氏 北九州市ひきこもり地域支援センター「すてっぴ」 ひきこもり支援コーディネーター 下川 裕司 氏
開催日時	令和5年8月5日（土）13：30 ～ 16：30
開催場所	ウェルとばた 【第一部】3階 中ホール 【第二部】2階 多目的ホール
参加者数	55名（ひきこもりを経験したご本人、ご家族、支援者 など）
内容等	<p>ひきこもりの問題に悩む家族や本人、関心を持つ市民に対し、ひきこもりへの理解を深め、問題の幅広い捉え方や望ましい関わり方について共に考える機会を提供することを目的に第一部はシンポジウム、第二部はグループでの語り合いを開催した。</p> <p>第一部では、ひきこもりを経験したご本人1名、ご家族1名、支援者1名からそれぞれの体験談を発表していただいた。第二部では、ひきこもりに悩むご本人、ご家族同士での語り合いを行った。</p> 
参加者の声	<p>【第一部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経験者本人とその家族のお話を聞けて、とてもよかったです。涙がでました。（ご本人） ・このように成功した体験を聞くと元気がわいてきます。（ご家族） ・当事者同士の交流が当事者にとって心救われる、とても安心できる機会なんだというお話が印象的でした。人と人とがつながる機会、きっかけがたくさん増えたらいいなと思いました。（支援者） <p>【第二部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めてこういう場に来られてよかったです。ありがとうございました！（ご本人） ・一人で悩んでいたのですが、たくさんの方と話ができてよかったです。（ご家族）